

オハイオ大学・本庄国際奨学財団等との復興支援活動について（報告）

本学では平成 23 年度から米国オハイオ大学と本学学生とによる復興支援活動を実施しておりますが、今年度においても下記のとおり活動を行いましたので報告します。

1 日程及び参加者数

平成 26 年 9 月 26 日（金）～28 日（日） 計 87 名

2 活動内容及び参加者内訳

	活動内容	県立大学		オハイオ大学		本庄国際奨学財団		大槌高校		計
		学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	生徒	教員	
9/26	河川敷環境整備活動	6	8	11	3	20	3			51
"	語り部地震津波被災体験講話	6	8	11	3	20	3			51
"	被災地支援等ワークショップ	6	9	11	3	20	3			52
9/27	お茶セミナー(株伊藤園協力)	22	12	11	3	24	3	4	1	80
"	郷土芸能を通じた交流活動	22	12	11	3	24	3	8	1	84
"	水ボラ(大槌町)	22	12	11	3	24	3	5	1	81
"	バーベキュー交流	22	12	11	3	24	3			75
9/28	水ボラ(陸前高田市)	22	15	11	3	24	3			78

3 主な活動内容

【河川敷環境整備活動】

昨年度までは「菜の花プロジェクト」として菜の花の播種作業等を行っていたが、今年度はチューリップの球根概ね 2,000 株の植付けを実施（発起人金山氏の創作紙芝居も実施）



【語り部地震津波被災体験講話】

大念寺副住職の大萱生修明氏の講話を実施



【ワークショップ】

仮設住宅に関する研究発表など被災地支援に関するワークショップのほか、水ボラ活動の事前準備を実施



【水ボラ（大槌町・陸前高田市）】

盛岡短期大学部千葉教授が学生と共に水ペットボトルを配付したことから始まったボランティア活動。今回は大槌町赤浜地区、陸前高田市米崎・広田・小友地区（モビリア）を対象に実施

